

《Labor Communication 2018・8》

はじめて、振替輸送を体験しました。私鉄に乗っていると「先ほど〇駅で人身事故が発生しました。当列車は、停車予定はありませんが次の〇駅で緊急停止をいたします…」停車後「現在、事故の様子を確認中です。お急ぎのところ申し訳ありませんがしばらくお待ちください…」「復旧には大幅な時間がかかりそうです…現在振替輸送を確認中です…これより下車願います」と散々待たされ降ろされて改札あたりは長蛇の列。小さな駅なので駅員さんも二人！手では振替輸送の証明書を渡し、目は状況を確認し、苦情を訴える中年の女性にひたすら謝る。その真心をこめた対応とてきぱきとした動作に苛立ちも消え、見習おうと思いました。（小野山 英）

快適職場を
目指して

★第 13 次 労働災害防止計画がはじまっています！

労働安全衛生法第 6 条にもとづき、5 年に一度「労働災害防止計画」が策定されます。今年の 4 月に 2018 年度から 2022 年度までの第 13 次の計画が始まりました。5 年前の第 12 次の計画実行評価を受けて、国・事業者・労働者等の関係者が一丸となって、一人の被災者も出さないという基本理念のもと、①死亡災害を 2017 年と比較して 2022 年までの 5 年間に 15%以上減少させる ②死傷災害（休業 4 日以上）を同 5 年間で 5%以上減少させる ③重点業種を、建設業・製造業・運送業・小売業・社会福祉施設・飲食業とする 等々の新たな計画が策定されています。重篤な労働災害は、本当にすべてを奪っていきます。事業場をはじめとする労働環境をあらためて見直してください。第 12 次の主な目標実績等を下記に示します。

目標(平成 24 年度と比較して平成 29 年度までに)	実績(左が 24 年、右が 28 年)	分析
(全業種)労働災害の死亡者数を 15%以上減少させる	1,093 人→928 人(15.1%減少)	○
(全業種)休業 4 日以上の死傷者数を 15%以上減少させる	119,576 人→117,910 人(1.4%減少)	×
(小売業)休業 4 日以上の死傷者数を 20%以上減少させる	13,099 人→13,444 人(2.6%増)	△
(社会福祉施設)同死傷者数を 10%以上減少させる	6,480 人→8,281 人(27.8%増)	×
(飲食店)同死傷者数を 20%以上減少させる	4,375 人→4,791 人(9.5%増)	×
(運送業)同死傷者数を 10%以上減少させる	13,843 人→13,977 人(1.0%増)	△

※実績は、平成 28 年度の数字までが反映されています。社会福祉施設・飲食店は雇用者増も影響していますが、雇用者 1,000 人あたりで計算した場合も災害数は増加しています。小売業・運送業では 1,000 人あたりではわずかに減少傾向にあります。当事務所では安全教育にも力を入れています。

マイナンバー
確認リスト

★全国健康保険協会（協会けんぽ）もマイナンバーを収集

協会けんぽが、今後の被保険者及び被扶養者の利便性向上のために、マイナンバーの収集をはじめました。今年の 5 月現在で、協会が把握していないマイナンバーを回収用紙もしくは CD-ROM による方法で、事業所の方に回答を求めています。従業員のマイナンバーは回収済みでも、被扶養者とくに子どもさんのマイナンバーはまだ回収していないというケースが多くみられます。本格化したマイナンバー。管理方法や社内規程を見直して漏洩しない体制を！



あすは社労士事務所

〒530-0047 大阪市北区西天満 2-6-8 堂島ビルディング 814

電話.06-6948-5252 FAX.06-6948-5253

社会保険労務士

社会保険労務士

特定社会保険労務士

佐々木 香里

小野山 英男

小野山 真由美

★熱中症の危険が高い 8 月！水分補給・睡眠不足に気をつけましょう。